



Cisco Business Dashboard のインストール

この章は、次の項で構成されています。

- [Cisco Business Dashboard ソフトウェアの取得および検証](#) (1 ページ)
- [Ubuntu Linux への Cisco Business Dashboard のインストール](#) (1 ページ)
- [Ubuntu Linux からの Cisco Business Dashboard の削除](#) (2 ページ)

Cisco Business Dashboard ソフトウェアの取得および検証

Cisco Business ダッシュボードは、Ubuntu Linux ディストリビューションで使用するインストーラとして配布されます。Linux インストーラを取得するには、<https://www.cisco.com/jp/go/cbd-sw> にアクセスしてください。お使いのオペレーティングシステムのバージョンに適したインストーラを選択してください。

Linux インストーラはシスコで署名されており、ソフトウェアが改ざんされていないことが保証されています。Linux インストーラでは、インストール前とインストール中にパッケージの暗号化署名が自動的に検証されます。署名の検証に失敗すると、エラーが報告され、インストールプロセスが中止されます。署名の検証は、Cisco Business ダッシュボードアプリケーションによって自動アップグレードが実施される場合にも実行されます。

Ubuntu Linux への Cisco Business Dashboard のインストール

Cisco Business ダッシュボードソフトウェアを取得したら、次の手順でインストールできます。

1. アプリケーションをホストできる稼働中の Ubuntu Linux 環境があることを確認します。Ubuntu Linux のセットアップについては、Ubuntu Linux のマニュアル (<https://help.ubuntu.com/> [英語]) を参照してください。開始するにあたってチュートリアル (<https://ubuntu.com/tutorials/install-ubuntu-server> [英語]) が役に立つ場合があります。
2. Ubuntu Linux PC にインストーラ ファイルをコピーします。

3. `sh` <インストーラのファイル名> コマンドを使用してインストーラを実行します。たとえば、`sh cisco-business-dashboard-2.3.0-ubuntu-focal-amd64.sh` です。必要に応じて、`sudo` プロンプトでパスワードを入力します。

インストールプロセスが完了すると、Cisco Business ダッシュボードアプリケーションが自動的に起動します。アプリケーションの利用方法および初期設定方法の詳細については、『[Cisco Business Dashboard クイックスタートガイド](#)』を参照してください。

Ubuntu Linux からの Cisco Business Dashboard の削除

Dashboard の設定を維持したまま、Ubuntu システムから Cisco Business ダッシュボードおよびそのすべての依存関係を削除するには、次の操作を実行します。

1. コンソールまたは SSH を使用して、オペレーティング システムにログオンします。
2. コマンド `sudo apt-get autoremove cisco-business-dashboard` を入力して、プロンプトの指示に従います。

Ubuntu システムから Cisco Business ダッシュボードおよびその依存関係と設定を完全に削除するには、次の操作を実行します。

1. コンソールまたは SSH を使用して、オペレーティング システムにログオンします。
2. コマンド `sudo apt-get --purge autoremove cisco-business-dashboard` を入力して、プロンプトの指示に従います。